

チェコ共和国の経済概況

ジェトロ・プラハ事務所
所長 志牟田剛

2021年12月14日

国の概況

正式名称：チェコ共和国（チェコ語：Česká republika、英：Czech Republic）

面積	7万8,870平方キロメートル ※日本の約21%
人口	1,070万人（2020年12月末時点） ※日本の約9%
首都（首都の人口）	プラハ（人口：約134万人、2020年12月末時点）
言語	チェコ語（スラヴ語派）
民族	チェコ人（94.2%）、スロバキア人（1.8%） 他
宗教	無宗教（34.5%）、カトリック（10.4%）など
通貨	チェココルナ（1コルナ≒5.05円、2021年12月10日時点）
在留邦人数	2,465人（2020年10月時点）



(出所)チェコ統計局、
チェコ中銀、外務省

Mapchart.netよりJETRO作
成

政治情勢

政治体制：共和制

元首：ミロシュ・ゼマン（Miloš ZEMAN）大統領（2018年3月就任，2期目，任期5年）

議会：二院制（下院200名 任期4年，上院81名，任期6年）

首相：ペトル・フィアラ（Petr FIALA、ODS）／アンドレイ・バビシュ（Andrej BABIŠ、ANO2011）

上院		下院	
政党名	議席数	政党名	議席数
市民民主党(ODS)+TOP09	27	SPOLU ・市民民主党(ODS) ・キリスト教民主連合 = チェコスロバキア人民党 (KDU=CSL) ・TOP 09	71 34 23 14
市町村長・無所属候補者連合 (STAN)	24	海賊党 + STAN ・市町村長・無所属候補者連合 (STAN) ・海賊党	37 33 4
キリスト教民主連合 = チェコスロバキア人民党 (KDU=CSL)	12	ANO 2011	72
ANO 2011 + チェコ社会民主党 (CSSD)	9	自由と直接民主主義の党 (SPD)	20
セネター-21 (SEN21) + 海賊党	7	チェコ社会民主党 (CSSD)	0
無所属	2	ボヘミア・モラヴィア共産党 (KSCM)	0
合計	81	合計	200

- 上院：27議席（3分の1）改選（2020年10月）ANO + CSSDの議席数は20から9に
- 下院：総選挙（2021年10月）、野党連合が過半数の議席を獲得。5党連立政権成立の見込み

主要経済指標

- 2020年の実質GDP成長率は△5.8%と大きく下落。2009年（リーマンショック、△4.7%）を下回る。
- 2021年は2.5%と緩やかな回復の見込み。

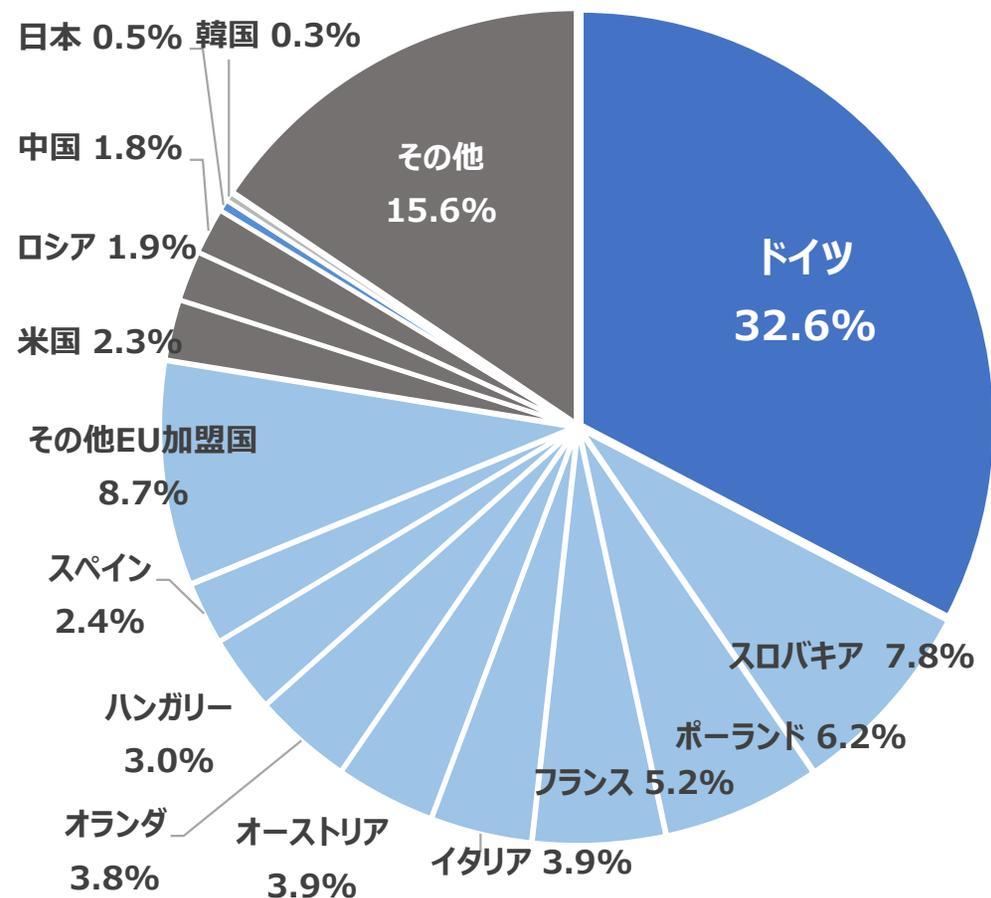
項目	2017年 (実績)	2018年 (実績)	2019年 (実績)	2020年 (実績)	2021年 (予測)	2022年 (予測)
①一人当たりGDP (米ドル)	20,666	23,463	23,539	22,578	25,830	28,080
②実質GDP成長率 (%)	5.2	3.2	3.0	△5.8	2.5	4.1
③消費者物価指数上昇率 (%)	2.5	2.1	2.8	3.2	3.5	6.1
④名目賃金上昇率 (%)	6.7	8.1	7.9	3.1	5.8	4.6
⑤失業率 (%)	2.9	2.2	2.0	2.6	3.0	2.7
⑥労働生産性成長率 (%)	3.6	1.8	2.8	△4.2	2.5	3.2
⑦その他指標 (GDP比、%)						
財政収支	1.5	0.9	0.3	△5.6	△7.2	△4.4
政府債務残高	34.2	32.1	30.0	37.7	43.5	46.2
⑧為替レート (1ユーロ=チェコ・コルナ)	26.3	25.7	25.7	26.4	25.6	25.0

(出所)①IMF、②～⑧チェコ財務省「Macroeconomic Forecast of the Czech Republic」2021年11月版

貿易（国・地域別）（2020年）

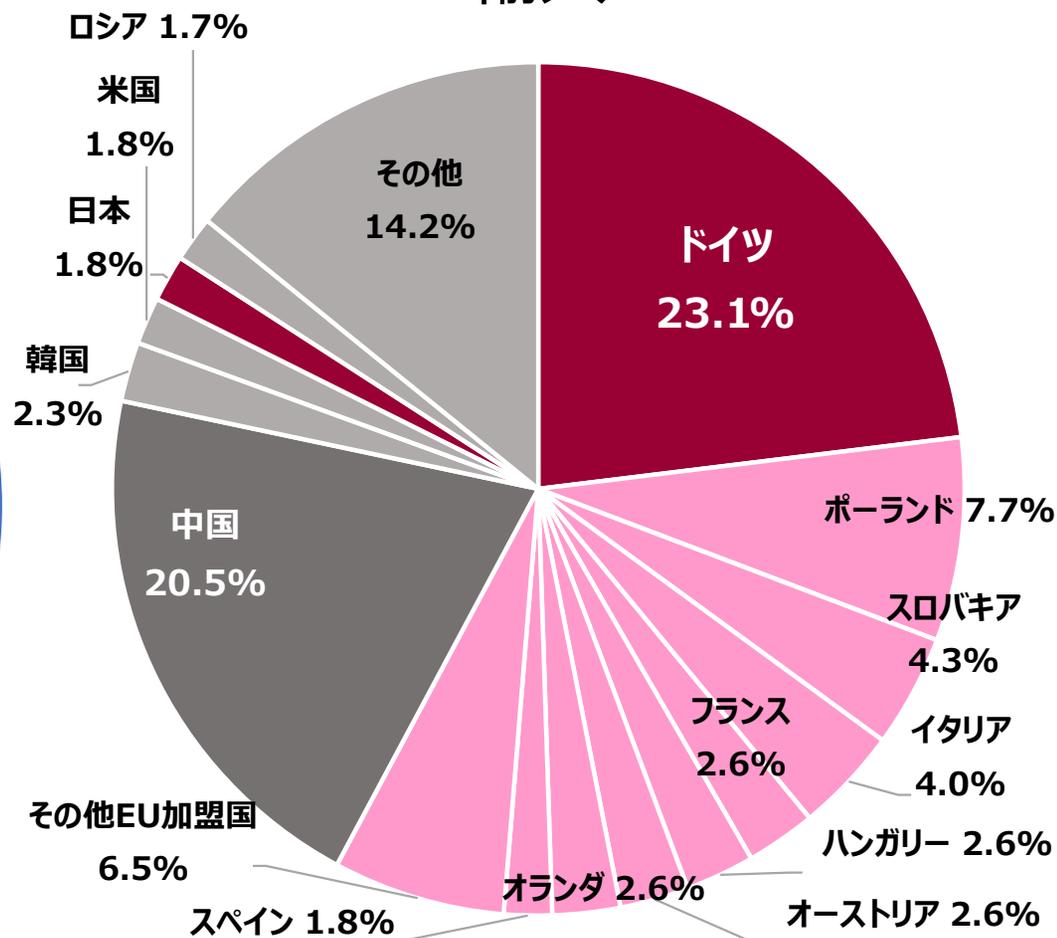
➤ 貿易面ではEU（特にドイツ）との結びつきが強い。

輸出



EU向け輸出：77.6%

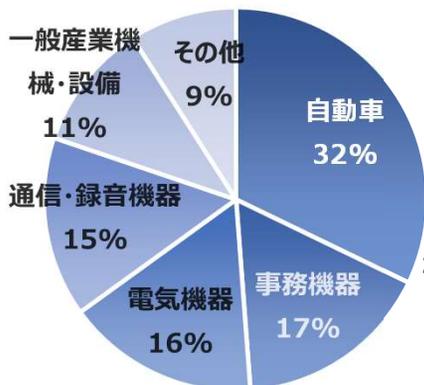
輸入



EUからの輸入：57.8%

貿易（品目別）（2020年）

機械類・輸送用機器 内訳



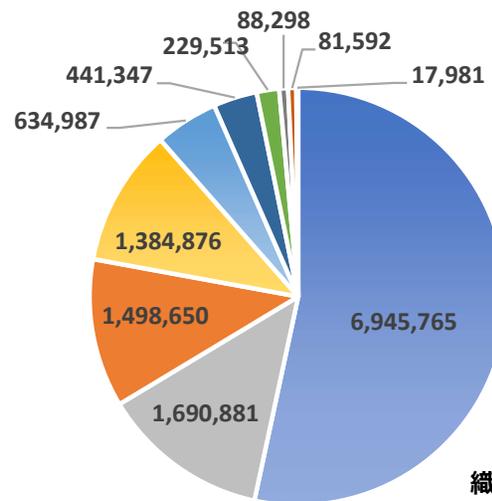
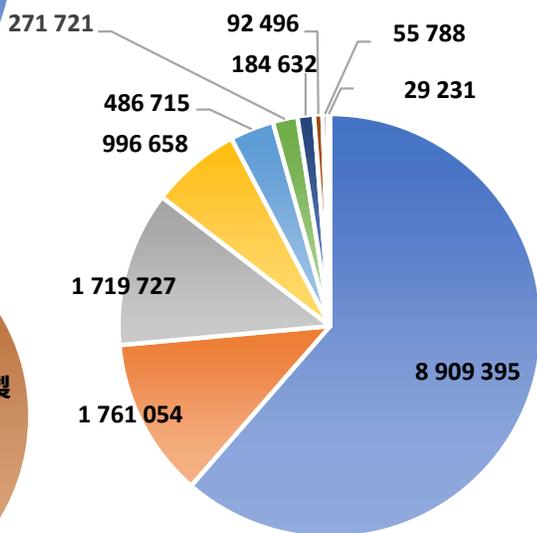
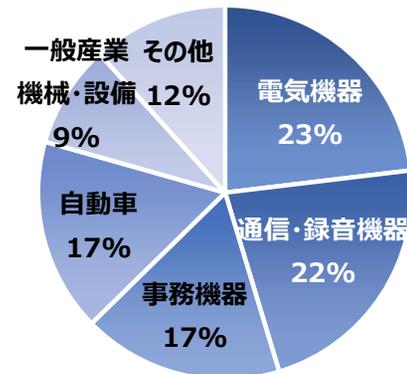
➤ 品目別では機械類・輸送用機器が最多。

輸出
総額：14,507百万ユーロ

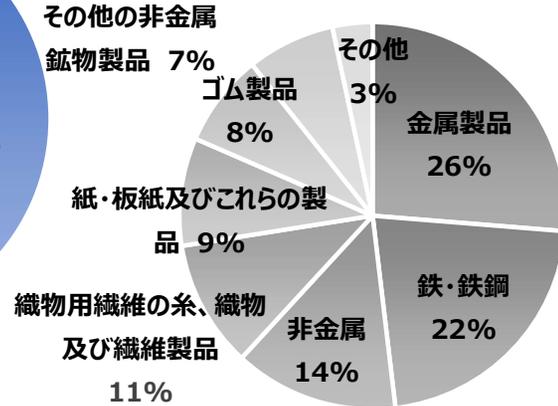
輸入
総額：13,013百万ユーロ

(単位：百万ユーロ、%)

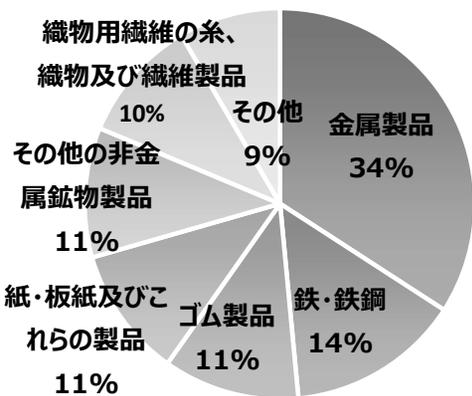
機械類・輸送用機器 内訳



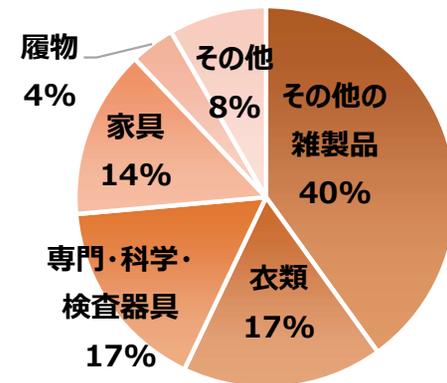
原料別製品 内訳



原材料別製品 内訳



雑製品 内訳



- 機械類・輸送用機器
- 複製品
- 化学製品
- 食品・生きた動物
- 食料に適さない原材料
- 飲料・たばこ
- 動物、油脂
- 鋳物性燃料
- 特殊取扱品

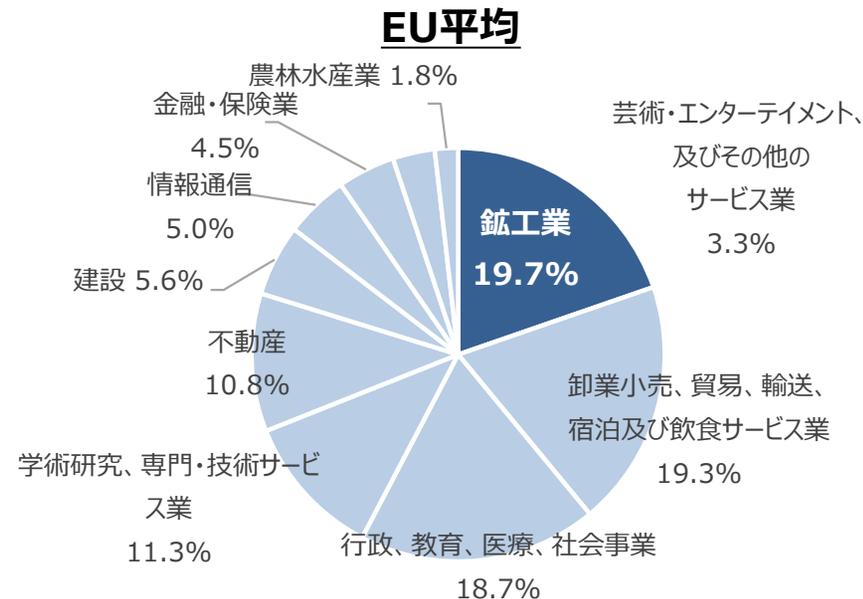
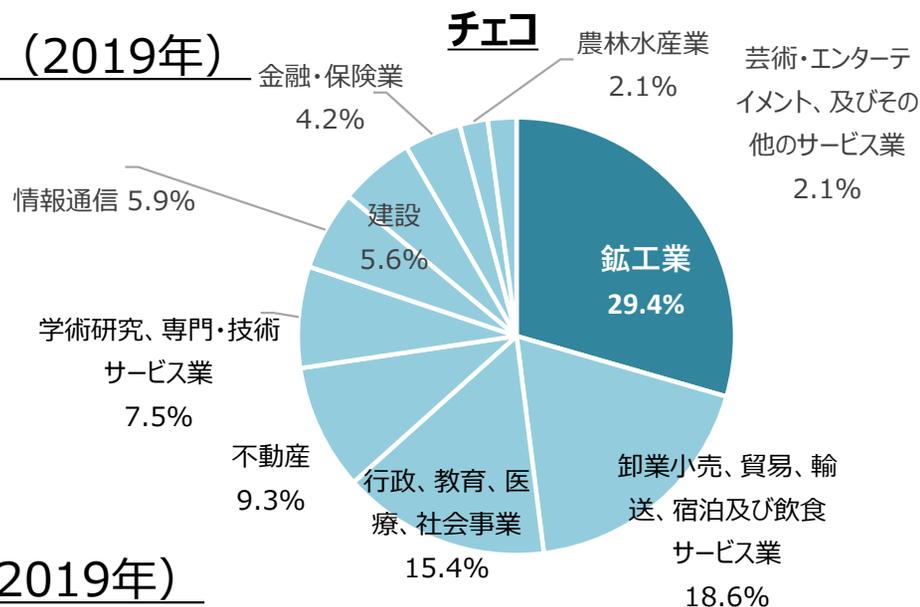
(出所)チェコ統計局 貿易データベースよりジェトロ・プラハ事務所作成

Copyright©2021 JETRO. All right reserved.

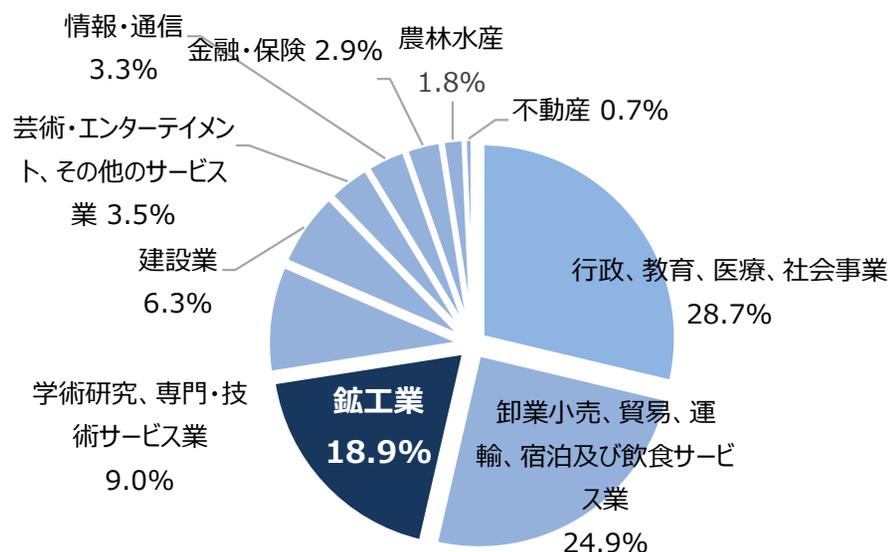
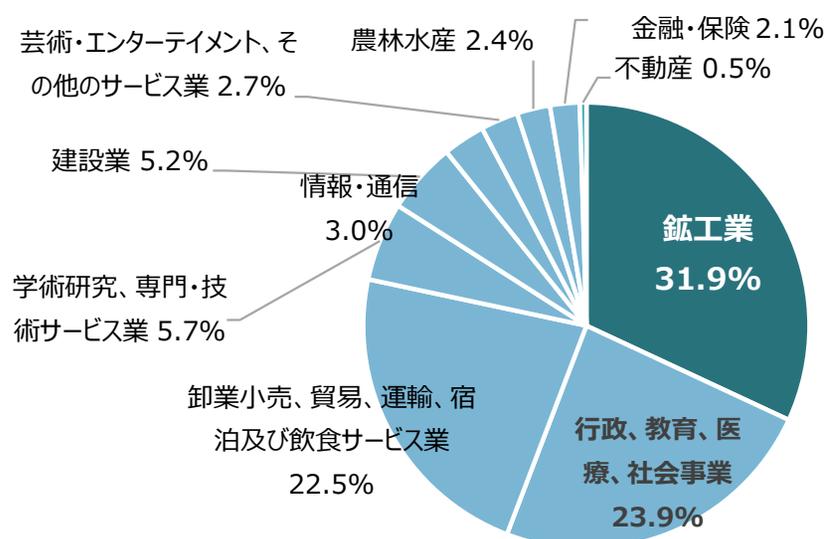
産業別GDPと就業人口

- チェコのGDP、および就業人口に占める鉱工業の割合は約3割。
- EU平均（約2割）を大幅に上回っている。

GDP構成比（2019年）

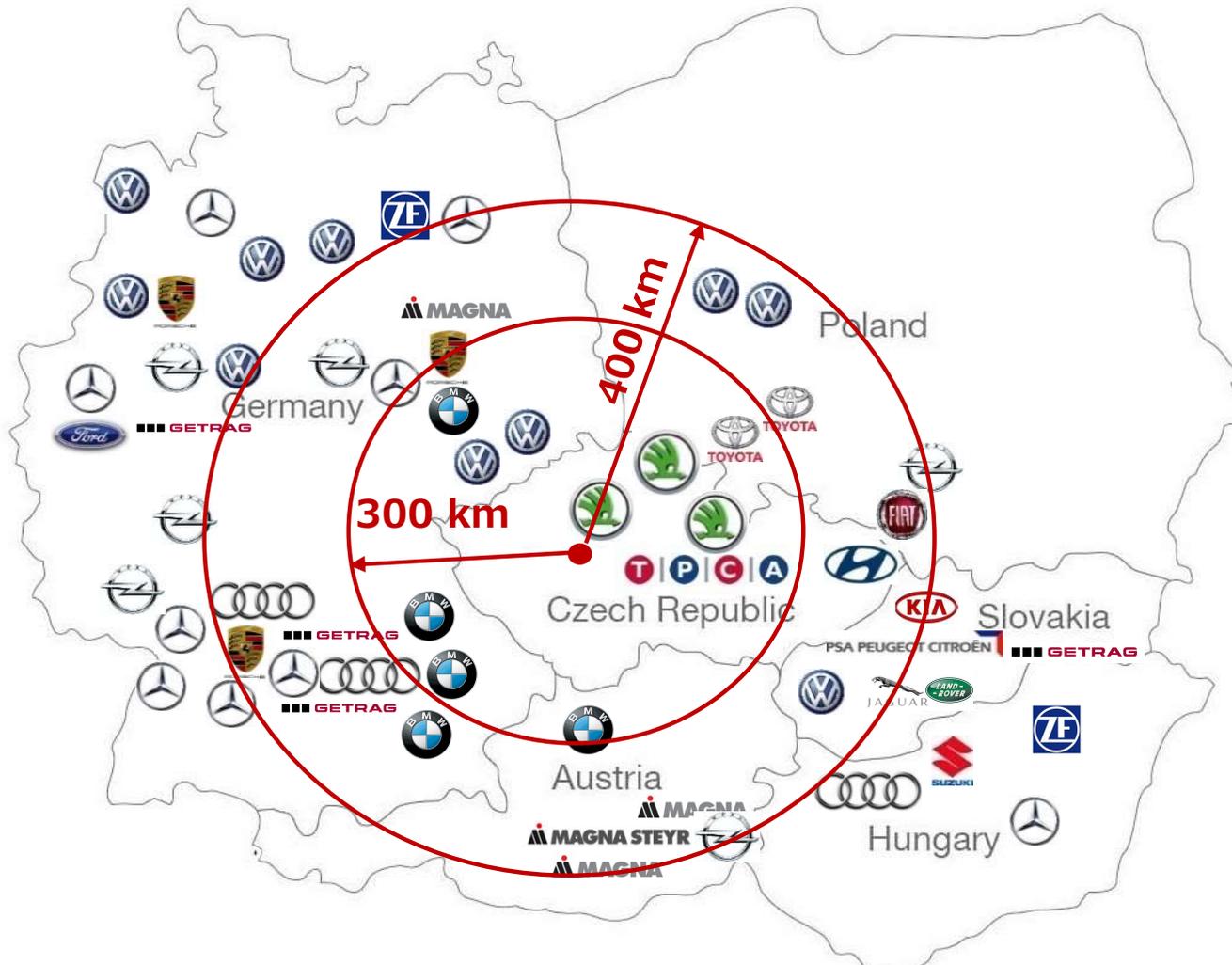


就業人口（2019年）



自動車産業の集積

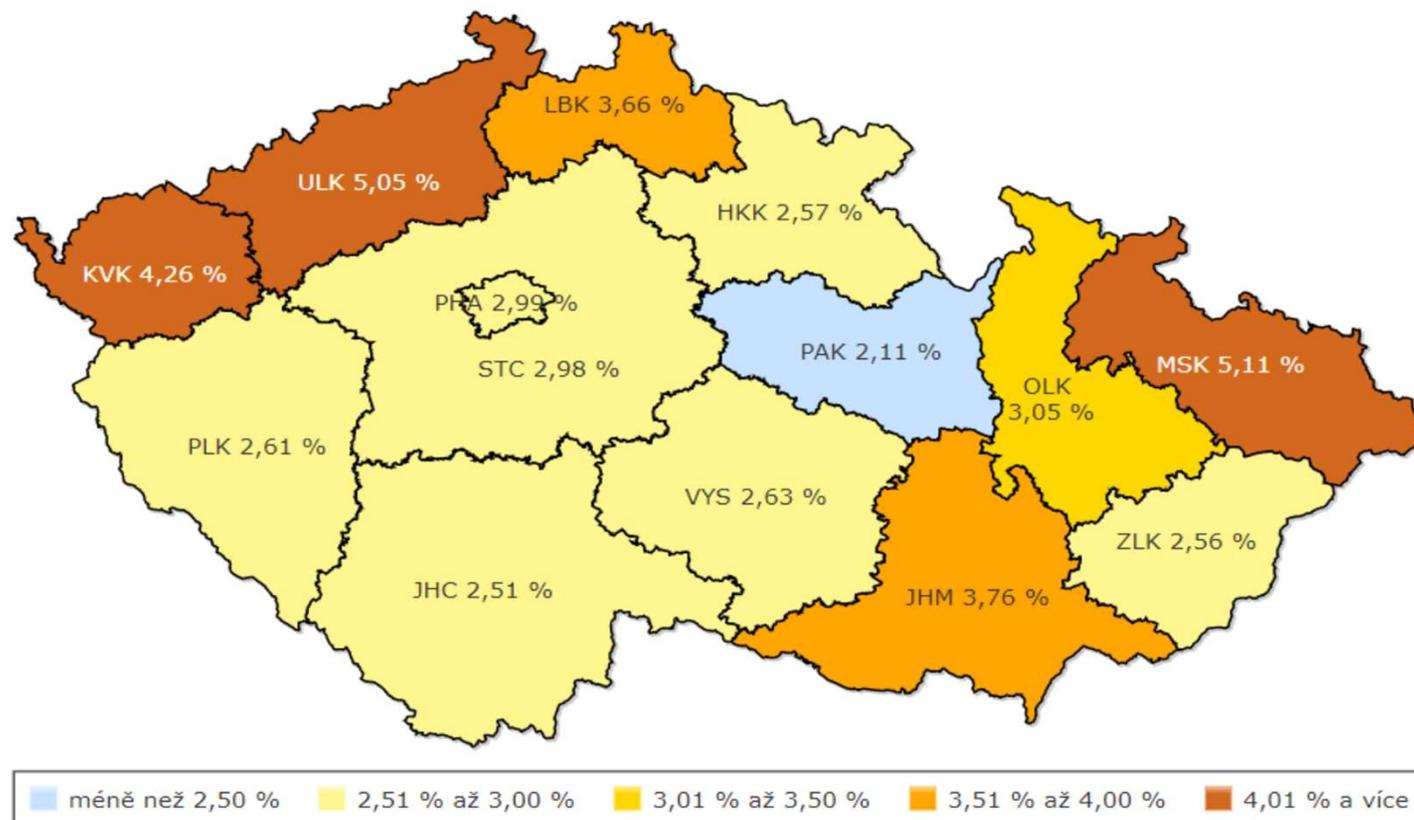
- 自動車産業はチェコGDPの約9%を占める主要産業
- 自動車関連企業は1,000社以上
(Tier 1、Tier 2、Tier 3各階層に200以上の非日系サプライヤーが存在)
- 400キロ圏内に22か所の生産工場 (同圏内では年間約1000万台の生産)



失業率

- チェコの失業率（2.6%）はEUで最低。EU平均は6.7%。
- 政府は労働力不足への対応として、2019年に外国人就業手続きの簡素化制度を導入。
- 新型コロナの影響で失業率は一部地域で上昇するも、全体としては低水準。

地域別失業率（2021年10月）

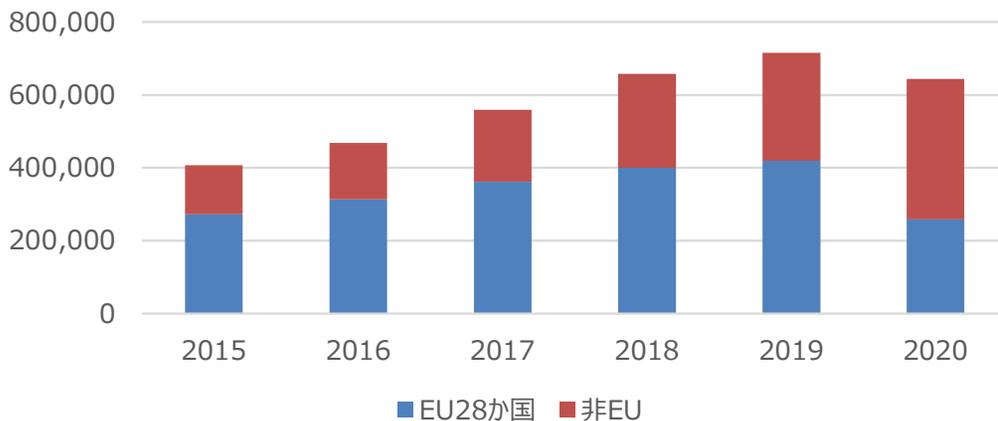


(出所)チェコ統計局（2021年10月31日時点）

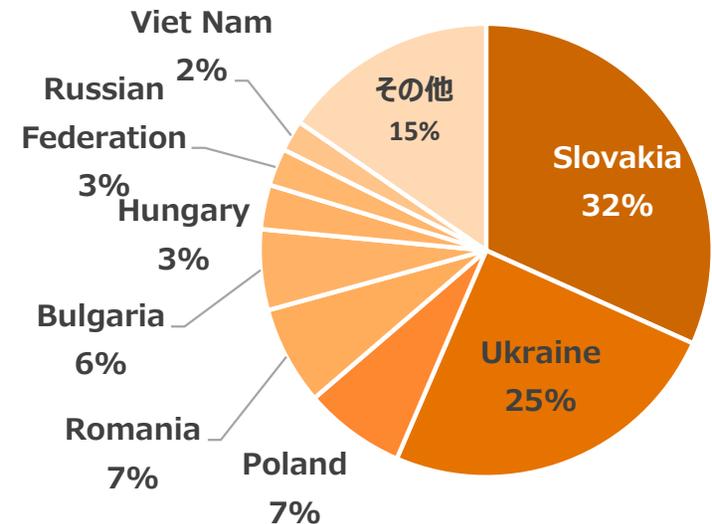
外国人労働者数の推移

- 外国人労働者数は増加傾向。全就労人口に占める外国人の割合は2010年に5.5%、2019年は14.7%。
- 2019年施行された「外国人就業手続き簡素化」制度により、ウクライナ人へのビザ発行が増加。
- 2020年はコロナウイルス感染拡大の影響により、外国人労働者数は減少。

外国人労働者数の推移



国籍別外国人労働者(2020)



国籍別労働者数の推移



(出所)チェコ統計局

チェコにおける経営上の問題点の推移 <複数回答>

(単位: %、ポイント)

2016年 (n=25)		(%)	2017年 (n=19)		(%)	2018年 (n=21)		(%)	2019年 (n=29)		(%)	2020年 (n=34)		(%)
1	人材の確保	72,0	1	労働コスト上昇率の高さ	78,9	1	労働コスト上昇率の高さ	90,5	1	労働コスト上昇率の高さ	79,3	1	労働コスト上昇率の高さ	58,8
2	移転価格税制	56,0	2	人材の確保	68,4	1	人材の確保	90,5	1	人材の確保	79,3	2	ビザ・労働許可	55,9
3	ビザ・労働許可	52,0	3	ビザ・労働許可	52,6	3	ビザ・労働許可	85,7	3	ビザ・労働許可	58,6	2	人材の確保	55,9
3	労働コスト上昇率の高さ	52,0	4	不安定な為替変動	47,4	4	労働力の質	57,1	4	競合企業製品価格の低下	51,7	4	新型コロナウイルスの感染拡大	52,9
3	欧州の政治・社会情勢 (移民・難民問題など)	52,0	5	競合企業製品価格の低下	42,1	4	調達コスト	57,1	5	英国のEU離脱	48,3	5	労働コストの高さ	32,4
6	不安定な為替変動	44,0	6	労働力の質	36,8	6	不安定な為替変動	38,1	6	不安定な為替変動	34,5	6	競合企業製品価格の低下	29,4
6	競合企業製品価格の低下	44,0	6	現地調達先の不足	36,8	6	現地調達先の不足	38,1	6	調達コスト	34,5	7	英国のEU離脱	23,5
8	労働力の質	32,0	6	新たな競合企業の出現	36,8	6	競合企業製品価格の低下	38,1	8	労働コストの高さ	27,6	7	景気低迷、市場縮小	23,5
8	現地調達先の不足	32,0	6	ガソリン車・ディーゼル車禁止の動き	36,8	6	REACH	38,1	8	労働力の質	27,6	9	労働力の質	20,6
10	REACH	28,0	10	高速道路	31,6	10	品質	33,3	8	現地調達先の不足	27,6	9	不安定な為替変動	20,6
10	景気低迷、市場縮小	28,0	10	EU一般データ保護規則 (GDPR)	31,6	10	新たな競合企業の出現	33,3	8	新たな競合企業の出現	27,6	9	調達コスト	20,6
12	品質	24,0	10	欧州の政治・社会情勢	31,6	10	欧州の政治・社会情勢	33,3	8	欧州の政治・社会情勢	27,6	9	現地調達先の不足	20,6
12	調達コスト	24,0	13	移転価格税制	26,3	13	移転価格税制	28,6	13	エネルギー・コストの上昇	24,1	13	通関	17,6
12	高速道路	24,0	13	品質	26,3	13	労働コストの高さ	28,6	14	移転価格税制	20,7	13	厳格な解雇法制	17,6
12	治安(テロなど)	24,0	15	労働コストの高さ	21,1	13	ガソリン車・ディーゼル車禁止の動き	28,6	14	品質	20,7	13	REACH	17,6
			15	調達コスト	21,1	13	EU一般データ保護規則 (GDPR)	28,6	14	移転価格税制	20,7	13	自動車CO2 規制	17,6
						13	米国の保護主義・EUの対米措置	28,6	14	品質	20,7	13	ガソリン車・ディーゼル車禁止の動き	17,6
									14	移転価格税制	20,7	13	輸送コスト	17,6
									14	品質	20,7			

(注) 治安 (テロなど) は2016年調査から、EU一般データ保護規則(GDPR) は2017年調査から、米国の保護主義・EUの対米措置は2018年調査から、英国のEU離脱は2019年度調査から、新規追加した選択肢。

(出所) 欧州進出日系企業実態調査 (各年結果)

中東欧諸国の平均賃金比較

(単位) 米ドル

国	ドイツ	チェコ	スロバキア	ポーランド	ハンガリー	
都市	ミュンヘン	プラハ	ブラチスラバ	ワルシャワ	ブダペスト	
調査期間	2021.8~10	2021.8~10	2020.8~9	2021.8~10	2021.8~10	
製造業	ワーカー (一般工職)	4,337	1,200	1,626	1,003~1,853	932
	エンジニア (中堅技術者)	6,138	2,328	2,382	1,422~2,183	2,119
	中間管理職 (課長クラス)	10,990	4,084	4,036	2,312~3,692	3,322
非製造業	スタッフ (営業職)	4,541	2,554	2,006	1,407~2,148	2,925
	店舗スタッフ (飲食)	1,402	1,132	1,406	927~1,242	842
法定最低賃金		11.32/時	706 4.20/時	734 4.22/時	723 4.73/時	562 735※ ※高卒資格者以上
名目賃金 上昇率 上段：2018年 中段：2019年 下段：2020年		3.5% 2.4% △1.4%	8.1% 7.9% 3.1%※ ※速報値	6.2% 7.8% 3.8%	7.1% 7.2% 5.0%	11.3% 11.4% 9.7%

(注) 表中に単位の記載のないものは月額

(出所) ジェトロ「投資コスト比較」

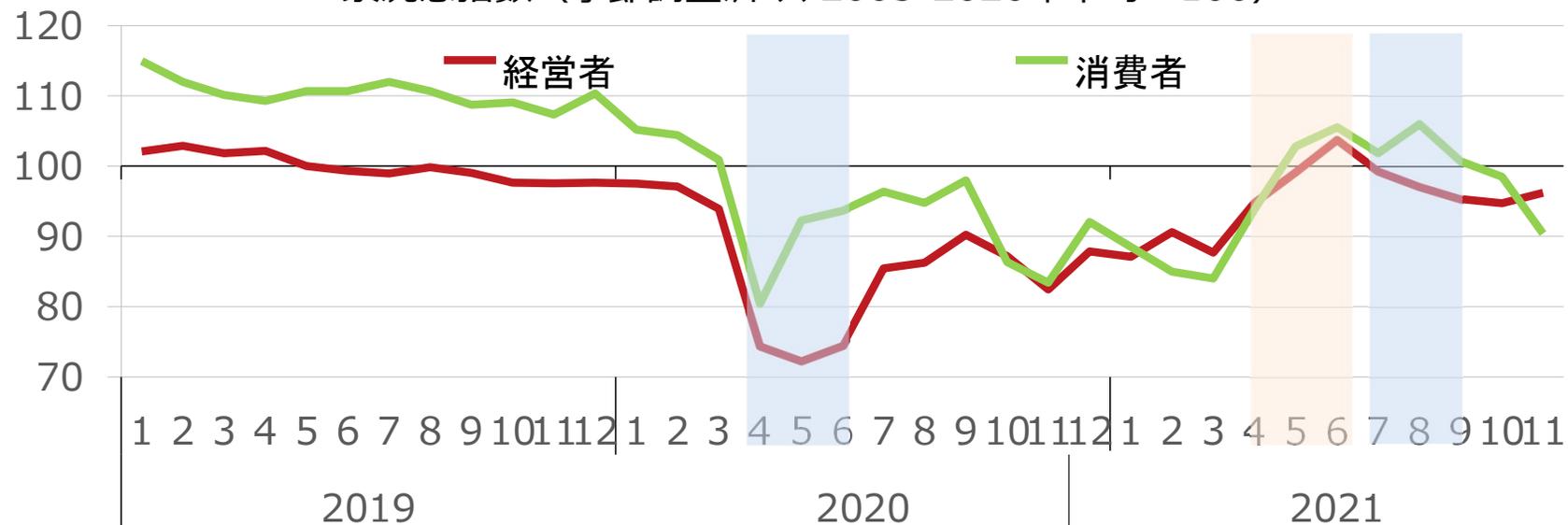
新型コロナウイルス感染拡大の経済・産業への影響

- ▶ 製造業：2020年2Qに底打ち、回復基調をたどるも2021年3Qよりサプライチェーンの混乱の影響で減速。
- ▶ ホテル・レストラン・観光：ロックダウン↓ 宅配：Eコマース拡大↑、情報通信：テレワークの導入・拡大↑

実質GDP成長率の推移（需要項目別、前年同期比、%）

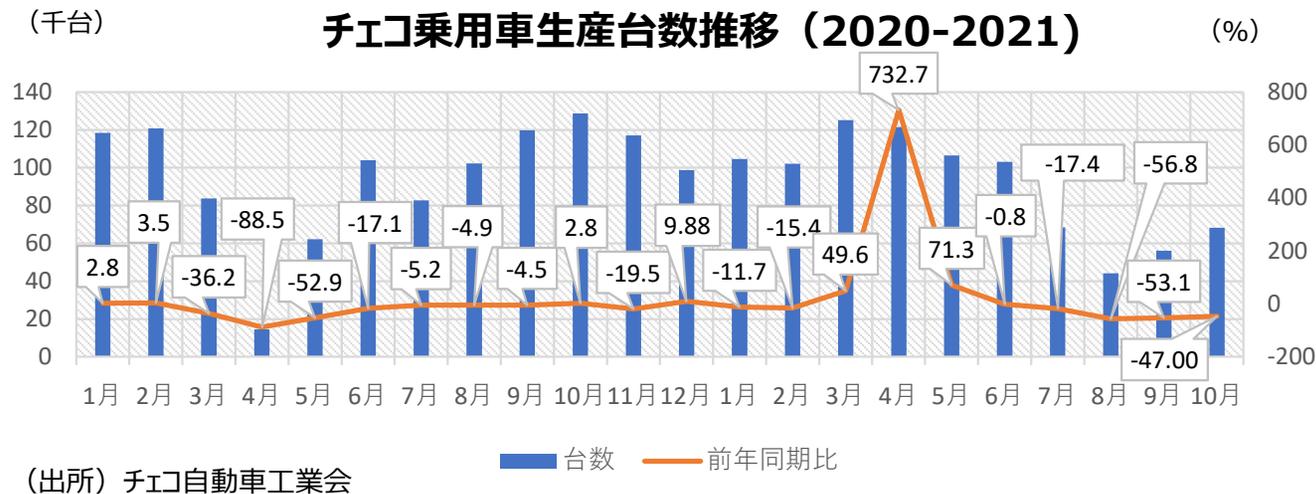
項目	2020年				2021年		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
実質GDP成長率	△ 1.5	△ 10.9	△ 5.4	△ 5.3	△ 2.5	8.2	3.1
民間最終消費支出	△ 2.4	△ 10.5	△ 5.4	△ 9.9	△ 6.6	8.1	6.4
政府最終消費支出	3.4	2.7	2.0	5.7	3.6	2.7	5.0
総固定資本形成	△ 4.4	△ 6.0	△ 8.5	△ 9.9	△ 4.3	1.6	0.7
財貨・サービスの輸出	△ 3.0	△ 24.2	△ 4.2	3.6	2.7	30.6	30.6
財貨・サービスの輸入	△ 2.5	△ 18.7	△ 5.5	△ 0.9	4.1	31.3	8.3

景況感指数（季節調整済み、2003-2020年平均 = 100）



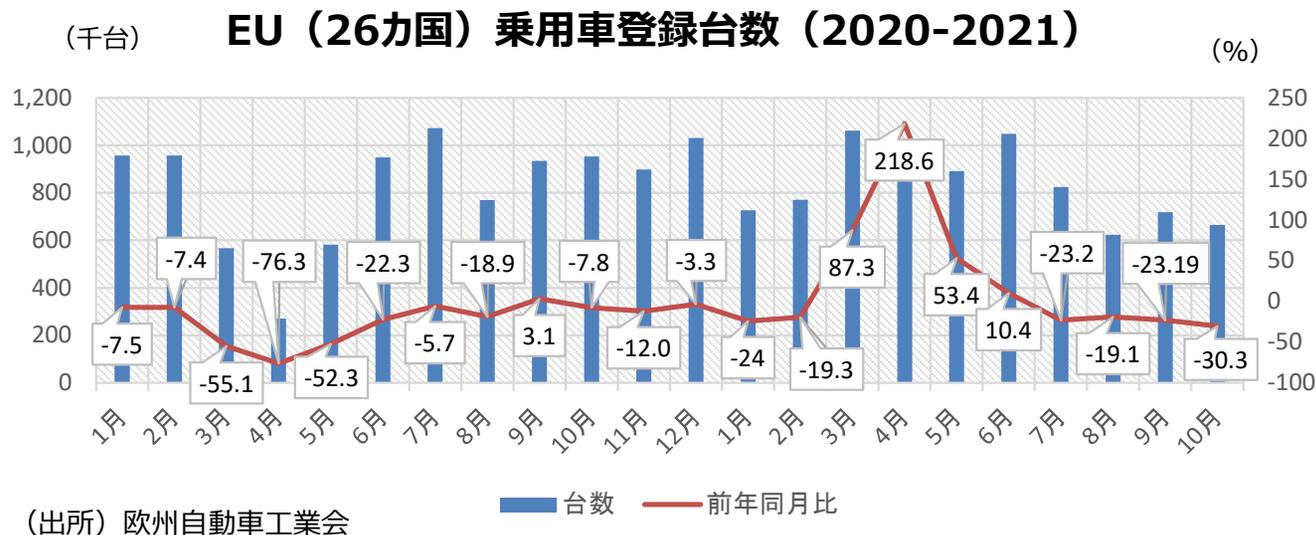
自動車産業

- 国内生産活動への影響大：2020年（ロックダウン）、2021年（半導体供給不足）
- 主な輸出先である欧州市場の需要回復に期待



2020年乗用車の生産・販売・輸出台数 (単位：台、%)

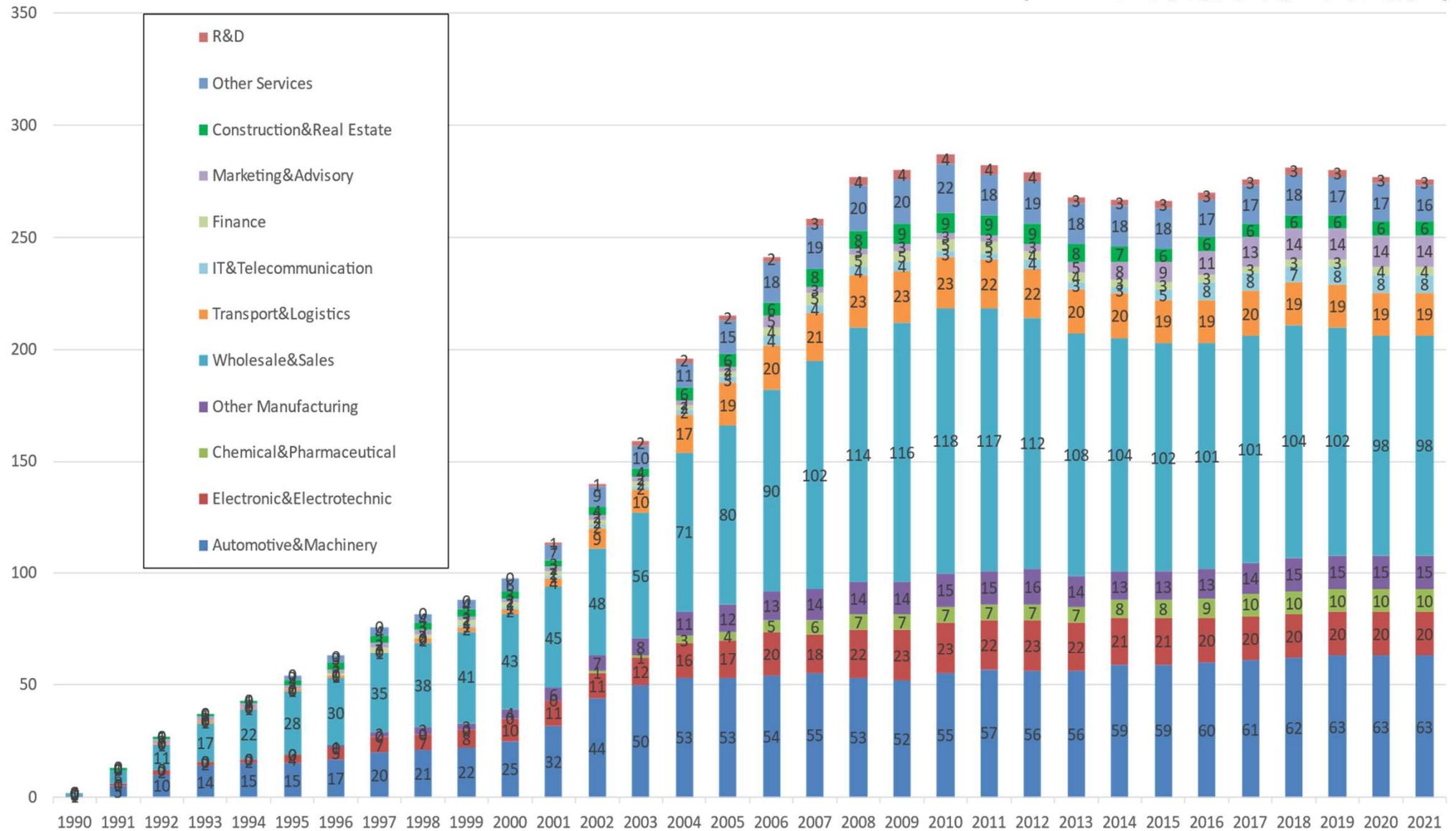
		シュコダ	TPCA	現代	合計
生産	台数	749,579	164,572	238,750	115,2901
	前年比	△17.4	△21.7	△22.9	△19.2
販売	台数	83,249	958	13,091	972,298
	前年比	△11.6	44.5	△14.6	△11.7
輸出	台数	668,970	163,614	225,659	105,8243
	前年比	△18.2	△21.9	△23.3	△19.9



出所：チェコ自動車工業会

チエコ進出日系企業数の推移

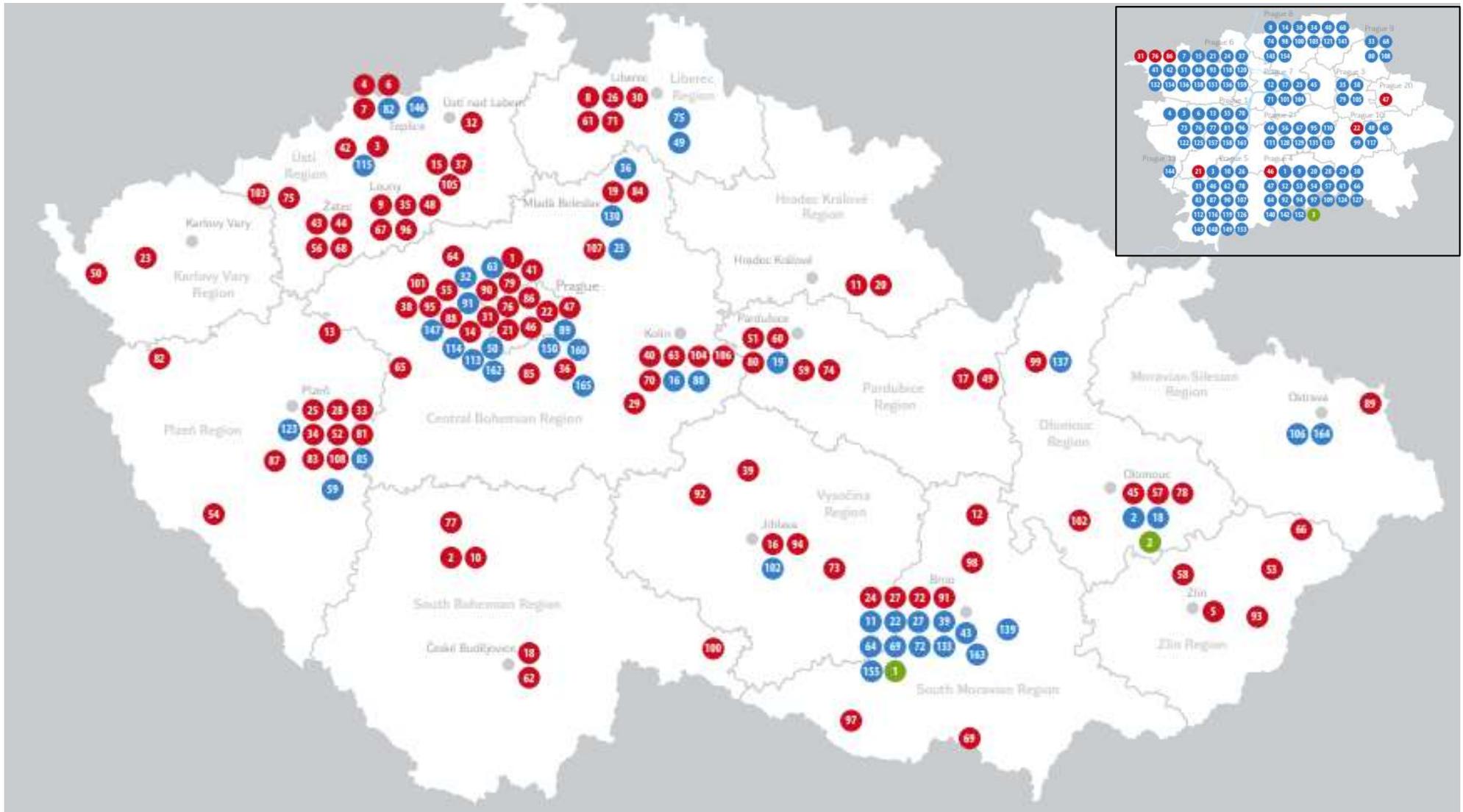
(2021年2月現在JETROプラハ調べ)



チェコ進出日系企業

日系企業 276社
 (製造業108社、非製造業等165社、R&D 3社)

(2021年2月時点、ジエトプラハ調べ)



(出所：在チェコ日本商工会)

日系企業の動向（1）

会社名	分野	業態	発表時期	内容
AGC	ガラス	生産	2021年11月	フデジツエ工場のインダストリー4.0（デジタル化・自動化）向けに年最大2,500万コルナを投資することを発表。
トヨタ自動車	自動車	生産	2021年11月	Aセグメントの小型車「アイゴ」に加え、Bセグメントのコンパクトカー「ヤリス」を生産開始。22年には「アイゴ」の新モデル「アイゴX」の生産開始も予定。「ヤリス」はガソリンモデルに加えて、ハイブリッドモデルも生産。
大武・ルート工業	機械	製造・販売	2020年8月	4月にプラハに現地法人を設立。米国に次いで2カ所目の海外拠点。
サキコーポレーション	自動検査装置	販売	2020年7月	チェコ事務所をプラハに移転拡大し、新たにソリューションセンタを開設。最新の各種自動検査装置のデモ、ユーザー・トレーニングなどを行う。
タツノ	ガソリン計量器	製造・販売	2020年1月	タツノ・ヨーロッパは、チェコ水素技術プラットフォームに加盟し、自動車用水素ガスディスペンサーの開発を開始。
トヨタ自動車グループPSA	自動車	生産	2020年1月	トヨタ・プジョー・シトロエン・オートモビル・チェコは新型車ヤリスを生産ラインナップに追加導入することを発表。チェコに初めてハイブリッド生産技術を導入。
アルファ	自動車	生産	2019年8月	2020年度までに最大5億円を投じて、自動車向け鍵部品の工場の年産能力を約2倍へ増やす予定。

日系企業の動向（2）

会社名	分野	業態	発表時期	内容
帝人	自動車	生産	2019年7月	欧州における提案力の強化、販売チャネルのさらなる拡大を図るため、自動車向け複合材料部品メーカーのベネット・オートモーティブ社の全株式を取得、完全子会社化。
三光合成	プラスチック成型	生産	2019年6月	欧州における主要顧客の生産拠点がシフトする動きにあわせ、チェコにプラスチック成型品の製造及び販売、プラスチック成型用金型の販売を目的とした子会社を設立。
クラレ	樹脂・繊維	生産	2019年3、6月	既存のPVBフィルム生産拠点で、合わせガラス用アイオノマー樹脂製中間膜の生産体制を拡充し、7月より本格生産開始。
三菱電機	自動車	製造・販売	2019年3月	欧州での需要拡大を見込み、電動車両用モーター・インバーターの生産体制拡充のため、新工場設立。2020年4月稼働開始予定。
東京材料	自動車樹脂加工	仕入・販売	2018年12月	プラハ市に現地法人を設立し、日系自動車部品メーカー、樹脂加工メーカーに対し、合成樹脂・合成ゴムなど化学商品の仕入販売を行う。2019年1月に営業開始予定。
トヨタ自動車グループPSA	自動車	生産	2018年12月	小型車生産の合併会社トヨタ・プジョー・シトロエン・オートモビル・チェコ（TPCA）を2021年1月にTMEの完全子会社化。
小糸製作所	自動車	生産	2018年11月	既存のジャテツ（北ボヘミア）製造拠点に自動車ヘッドランプ製造ラインを追加。2020年春より生産開始予定。

日系企業の動向（3）

会社名	分野	業態	発表時期	内容
京セラドキュメントソリューションズ	複合機・プリンター・消耗品	販売	2018年10月	東欧での更なる事業拡大を図るため、チェコ、およびスロバキアのディストリビューター各1社を買収し、販売会社化。
AGC	ガラス	生産	2018年8月	AGCオートモティブ・チェコ社のフデジツェ（東ボヘミア）工場に自動車フロントガラスの製造ライン新設を発表。
アドバネクス	自動車 医療関連	生産	2018年8月	主に自動車および医療関連産業に向けた精密ばね製品の生産を行うため2019年春に工場を開設。
キャタラー	自動車	生産	2018年6月	四輪車用触媒の生産拠点の設立を目指し、チェコ国内に法人を立ち上げた。
千住金属工業	自動車	生産	2017年9月	EU内に新たな鉛フリーソルダペーストの製造拠点として海外子会社を設立。2017年10月より生産開始。
セントラル硝子	自動車	生産	2017年3月	欧州の自動車排出ガス規制に伴い、急速に拡大が予想されるリチウムイオン2次電池用電解液の製造・販売会社を設立。
日本ペイントホールディングス	自動車	生産	2017年2月	自動車用塗料の製造・販売を目的とした生産子会社をコリンに設立。2019年6月から工場稼働。

ジェトロプラハの活動

<製造業>

International Engineering Fair 2021

ジャパブース初出展 (2021年11月)

- ・「ものづくり」分野の市場開拓支援
- ・中東欧最大規模の産業機械の見本市
- ・2021年のメインテーマ：
インダストリー4.0、デジタルファクトリー、循環経済
- ・ジャパブースの初出展は注目を集める



(写真) ジェトロ



(出所)

ジェットプラハの活動

<スタートアップ × オープンイノベーション>

Czech-Japan Innovation Days & Business matching (2021年2月)

- ・チェコインベストと共催
- ・チェコのスタートアップ企業によるピッチ、個別面談



Czech-Japan Innovation Day & Business matching 2.0

(2022年3月1日開催 (予定))

- ・カーボンニュートラル×チェコのスタートアップ10社によるピッチ + 個別面談を実施予定

<消費市場>

中小企業海外ビジネス人材育成塾 (欧州・食品コース、2021年11月)

プラハで見る日本食 (レストラン、食材店)



まし花 (日本食)
(同店ウェブサイト)



BON (ラーメン店、ベトナム人オーナー)
(ジェットロ撮影)



Ramen Bar (イタリア人デザイナーがオーナー)
(同店ウェブサイト)



プラハ市中心部にある韓国 (アジア) 食材店。隣りは寿司中心の韓国系日本食レストラン (ジェットロ撮影)



プラハ市郊外のベトナム市場。ベトナム、韓国食材店が並ぶ。
(同社ウェブサイト)

オンライン商談会

(食品：日本酒、和牛、水産物)
(2021年2月開催予定)

ご清聴ありがとうございました



ジェトロプラハ事務所
Na Příkopě 1096/19
117 19 Praha 1
Czech Republic
Tel : (+420) 222 312 978

【ご注意】

本資料は情報提供を目的に作成したものです。

資料にはできる限り正確な情報を記載するよう努力しておりますが、その正確性を保証するものではありません。情報の採否はお客様のご判断で行ってください。

また、万一不利益を被る事態が生じましても責任を負うことができませんのでご了承ください。